

2025年10月30日

関係機関の長 殿
関係各位 殿

東京大学宇宙線研究所長
萩尾 彰一
(公印省略)

東京大学宇宙線研究所特任研究員（プロジェクト研究員）の公募について

東京大学宇宙線研究所特任研究員（プロジェクト研究員）を下記により募集しますので、積極的な応募をいただくよう関係各位に周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 職種及び公募人員：特任研究員（プロジェクト研究員）若干名
2. 業務内容：本研究所では、大型低温重力波望遠鏡KAGRAを岐阜県飛騨市に建設し、装置の性能の向上とLIGO-Virgoとの国際共同重力波観測を交互に行っています。このKAGRAの観測性能の向上と安定的な観測運転、または重力波のデータ解析に従事し、科学的成果の創出に貢献できる方を求めます。
※変更の範囲：業務上の必要により配置又は業務を変更することがある。
3. 就業場所：宇宙線研究所附属重力波観測研究施設（実験系は岐阜県飛騨市神岡町、重力波のデータ解析系は千葉県柏市柏の葉）
※変更の範囲：原則同一部局内
4. 応募資格：雇用の時点で博士号を取得しているか、確実に取得できる見込みの者。重力波望遠鏡の開発研究や重力波のデータ解析の経験は問いません。広く関連する研究分野から活発な応募を期待します。
5. 着任時期：2026年4月1日以降なるべく早い時期
6. 待遇：「東京大学特定有機雇用教職員の就業に関する規程」に規定する特任研究員とします。「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」に規定する基本年俸俸給表2号俸（月額300,000円）、及び業績・成果手当として月額62,000円を支給予定です（合計基本月額362,000円支給予定）。保険は文部科学省共済組合に加入、手当は通勤手当を支給します。
7. 任期：雇用は年度ごとに更新し、任期は3年とします。
任期満了時に新たな人事公募があった場合の再応募は可能ですが、東京大学宇宙線研究所特任研究員としての通算雇用期間は6年を超えることはできません。（ただしプロジェクトを異にする場合を除きます）
8. 就業日・就業時間：専門業務型裁量労働制により、1日あたり7時間45分・週5日勤務したものとみなされます。

9. 休 日： 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 選 考： 選考委員会による書類選考（第一次審査）を行い、最終選考は、面接によります。（面接を受けていただく方には詳細を連絡します。）
11. 応募書類： 件名を「【ICRR2025-12】特任研究員の応募」として、以下(1)から(6)までの書類を、Eメールに添付（PDFファイル）で提出してください。(6)の推薦書又は意見書は、作成者からEメールに添付で応募締切日までに提出してください。Eメールによる提出に対しては、受信した旨の返信をいたしますので必ず当方からの返信の有無を確認してください。
 - (1) 履歴書（市販の様式相当、博士号の有無、電子メールアドレスを必ず記入のこと）
 - (2) 研究歴（A4判で2ページ以内）
 - (3) 業績リスト（論文リスト、研究発表リスト等）、及び主要論文（3編以内）。提出する論文については論文リストに印を付け、一目でわかるようにすること。
 - (4) 着任可能時期
 - (5) 着任後の研究計画（A4判で2ページ以内）
 - (6) 本人に関する推薦書又は意見書2通
12. 応募締切： 2026年1月6日（火）正午必着
13. その他：
 - (1) 「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の応募を歓迎します。
 - (2) 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があることから、このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
 - (3) 試用期間あり（14日間）
 - (4) 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
 - (5) 産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分を雇用延長することがある。（プロジェクトの状況等による。詳細は応相談）
14. 送付先： Eメール application_at_icrr.u-tokyo.ac.jp
メールを送信する際は_at_を@に直してください。
メールの件名に公募番号の「ICRR2025-12」を明記してください。
15. 問い合わせ先： 重力波観測研究施設長 三代木 伸二
電話 0578-85-2343
Eメール miyoki_at_icrr.u-tokyo.ac.jp
メールを送信する際は_at_を@に直してください。
16. 募集者名称 国立大学法人東京大学

以上